

# 数学系 数学コース（博士後期課程）

## アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

数学系では、数学の専門的研究を遂行するに足る数学に関する基礎学力と知的好奇心と創造性をもつ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- ・ 数学の研究を推進するために必要な学力を備えている
- ・ 数学の研究を推進するために必要な、実践的な問題解決力、創造力を備えている
- ・ 国際的な活躍に必要となる語学力を有している

## アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、数学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、数学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

## カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- 現在活発に研究されているトピックについて、問題の背景と研究の現状を理解・把握する
- 専門分野における文献（学術論文またはテキスト）を読み込み、理解した内容を自分の言葉で再構成する
- 数学講究および数学特別研究において学んだ理論や概念と新たに得た数学的知見を、学術論文の形式でまとめる
- 人文学・社会科学及び、文理融合科目を学ぶ
- 社会や職業・キャリアとの関わりを意識し、産業界等で活躍するために必要な能力を修得する

## ディグリー・ポリシー（修得する力）

数学コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・ 現在活発に研究されている数学トピックについて、その背景と研究の現状を理解把握する力
- ・ 研究の現状から新たな数学的課題を発見し、解決に向けて努力する力
- ・ 研究成果を国内外研究集会で発表し、国際的にリーダーシップを発揮する力
- ・ 自らの専門分野の周辺分野について知見を深め、研究を展開していく力